

本院の放射線科外来受診（入院診療）を受けられた患者さんへ

当院では、「Multi planar voxel 法 3 次元 MRCP の有用性に関する後方視的研究」という臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の画像データを再解析し、膵胆管領域の画像診断における Multi planar voxel 法 3 次元 Magnetic Resonance Cholangio Pancreatography(MRCP)有用性を評価するものです。この研究の計画書や研究方法に関する資料は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、入手、閲覧が可能です。

【対象となる方】 2023 年 5 月～2023 年 10 月の間に、当院で Multi planar voxel 法 3 次元 MRCP 及び 3 次元 MRCP 検査（MRI 検査の一種）を受けた方。

【研究課題名】 Multi planar voxel 法 3 次元 MRCP の有用性に関する後方視的研究

【研究代表者】 自治医科大学附属さいたま医療センター中央放射線部 綾部 佑介

【共同研究施設代表者】 自治医科大学付属病院 放射線診断科 濱本 耕平

【目的】 本研究は、膵胆管領域の画像診断における Multi planar voxel 法 3 次元 MRCP 有用性を明らかとすることを目的としています。この研究の結果からは、MRCP 検査における診断精度の向上や検査時間の短縮が得られるなどの臨床的意義が期待されます。

【研究資金・利益相反】 本研究は当該施設の研究費で行われており、特定の企業などからの支援は受けておりません。「利益相反」とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭および個人を含みますが、本研究ではこの「利益相反（資金提供者の意向が研究に影響すること）」は発生しません。

【利用するカルテ情報・資料】

年齢、性別、MRCP の目的、MRCP 画像。

【研究期間】 2024 年 3 月 25 日より 2025 年 12 月 31 日まで(予定)

【研究の参加等について】

本研究へ臨床データを提供するかしないかは患者さんご自身の自由です。従いまして、本研究に臨床データを使用してほしくない場合は、遠慮なくお知らせ下さい。その場合は、患者さんの臨床データは研究対象から除外いたします。また、ご協力いただけない場合でも、患者さんの不利益になることは一切ありません。なお、これらの研究成果は学術論文として発

表することになりますが、発表後に参加拒否を表明された場合、すでに発表した論文を取り下げることはいたしません。患者さんの臨床データを使用してほしくない場合、その他、本研究に関して質問などがありましたら、主治医または以下の研究責任者に 2024 年 6 月 1 日までの間にお申し出下さい。

**【個人情報の取り扱い】**

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。また、本研究に関わる記録・資料は研究終了後 5 年間保存いたします。

**【問合せ先】**

自治医科大学附属さいたま医療センター中央放射線部 綾部 佑介（あやべ ゆうすけ）  
住所 〒330-8503 埼玉県さいたま市大宮区天沼町 1-847  
電話 048-647-2111(代表) 内線(2608)

**【苦情の窓口】**

自治医科大学附属さいたま医療センター総務課  
電話 048-648-5225